



TCA

—NEWS—

Vol. 69 4月号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号
C i ビル3F 富山市国際交流センター内
TEL (076) 444-0642 FAX (076) 444-0643
発行責任者 広報委員会

どんなボランティアがあるの？

いま、多文化共生の時代 —私たちの活動説明会—

どんな交流イベントがあるの？

どんな講座があるの？

3月13日(日)
富山市国際交流センター会議室

第1部は、富山市民国際交流協会(TCA)活動紹介、平成22年度新会員の体験談発表(馬場保郎さん、西田宇さん)、外国の方から見たTCA(ラビさん)、在住外国の方たちの状況報告(銭相談員、白川相談員)がありました。
第2部は、お茶とお菓子を囲み、やわらいだ雰囲気情報交換をしました。また、各委員会委員は活動紹介パネルを使って、参加者の方々と質疑応答を行いました。



体験談の発表



ティーパーティー



各委員会委員による活動説明

西田 宇さん(高校2年生) 体験談スピーチ

皆さんこんにちは 私は中学生の時から、国際関係の仕事がしたいと思っていました。

それで「14歳の挑戦」は国際交流協会にきました。事務作業や日本語クラスの見学、セネガルの方や中国の方と話したりと充実して活動することが出来ました。

国際関係の仕事をしたいと思っていても、外国の方と直接話したこともなかったので「14歳の挑戦」を通して外国の話を聞いたりするのはワクワクで楽しい、やっぱり将来はこのような仕事したいと思いました。これが私が様々な国際交流のイベントに参加するきっかけとなりました。

それ以降、高校生のための通訳講座・国際交流フェスティバルなど、たくさんのイベントに参加させて頂いています。普段学校では体験できない事を体験することが出来ました。

また、今まで知らなかった国について知ることが出来たりと、自分の視野が広がったように思います。様々な国の方々と話しをするのも文化などについて聞くのもとても楽しかったです。

どの国の方も優しく対応して下さい、私の拙い英語でも理解して下さいるので、以前よりも積極的に話しかけることが出来るようになりました。

最近では、たくさんのボランティア活動をしている川淵さんのお話を聞いて、国際協力はすごく特別で難しいと思っていましたが、私たちが出来ることはたくさんあって、それを少しずつやれば良いことが分かりました。鈴木さんの「国際社会における日本の地位」と言う講演では様々な観点から世界を見ることが出来て新鮮でした。

最後に、イベントなどでたくさんのことを教えて下さった方々、国際交流の機会を与えて下さった国際交流協会の皆さんには、本当に感謝しています。

今回は、外国人 69 名(16 ヶ国)を含む 174 名の参加がありました。オープニングでは、三味線の伴奏で、富山の民謡である「こきりこ節」をみんなで歌いました。日本文化体験プログラムでは、日本の昔からの遊び(羽根つき、あやとり等)や、風呂敷包み等を体験、抹茶コーナーもありました。最後は、いろんな国の人たちと一緒にじゃんけんゲームを楽しみました。日本人にとっても、最近忘れかけていた日本文化に触れる貴重な機会であったかもしれません。



三味線でみんなと一緒にこきりこ節



国際交流フェスティバル2010
カラオケ大会優勝者による熱唱



じゃんけん大会
じゃんけんぽん



あやとりに挑戦



福笑いに挑戦



ここかな?



はい、出来上がり



バルーンアートと記念撮影

多文化共生語学ボランティア入門講座

12月25日(土)

第6回最終回は、いつもとスタイルを変え、各言語グループ(英・中・韓・伯)が集まり、この講座を踏まえて、具体的にどんな活動ができるかを話し合いました。

新年度は5月から開講しますのでぜひ参加下さい。

日本語ボランティア登録者研修会 「外国語教授法を学ぼう!」

3月19日(土) 講師 原 和子氏 参加者40名

とても参加者の反応が良く、最後にコミュニケーションプランのグループ内でも楽しそうに取りかかって下さり、最後の発表も皆さまが協力して良い結果が出ました。

原先生は数日前にバンクーバーから外国語教授法の研修を受けて帰って来られたばかりでとてもホットなお話が聞けて良かった。

小竹清正新所長が着任

4月1日(金)

このたび高田所長の後任として富山市国際交流センター所長に着任いたしました。

平成4年から4年間行政課(国際交流の担当課)にいましたが、国際交流の仕事をしていただくのは初めてです。

会員の皆様のご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



富山市国際交流センター所長
(富山市国際交流協会事務局)

「富山に来て」 李 慧景さん(イ・ヘギョンさん)

私は韓国の江原大学から1年の予定の交換留学生として去年9月末に富山に来ました。専門は経済で、今は富山大学に通っています。

ここに来る前には、よく適応できるかなと本当に心配して、最初の一週間ぐらいは本当にさびしくてホームシックにかかりましたが、協会の色々なプログラムに参加してから富山にいるのがすごく楽しくなりました。皆さんも本当に親切だしあまり経験できないような事もでき、すごく良かったです。先日は韓国の友達が遊びに来ましたが、雪がたくさん降り驚きました。それで二日間ぐらいは何もできずに引きこもりました。結局は帰る日に雪のため飛行機が飛ばなくて偶然に友達と一緒に新春国際交流のつどいに参加して福笑いをしたり茶道も習ったり、すべて初めての経験でしたから本当に面白かったです。これからも一生懸命に参加して多様な日本の文化を知りたいです。良い機会を作ってくださいありがとうございました。

はら 月季の会 料理教室

1月22日(土) 参加者 中国人 6名 日本人 3名

目的 日本料理の勉強と交流会

場所 富山市愛宕公民館

日頃から日本料理を習いたいと言うが、どんな料理が良いの?と聞くと中国では普段使わない牛蒡やオクラを使う料理やサラダや昆布巻きを作って見たいと言う事です。そこで、今回のメニューはしんの昆布巻き・納豆とオクラの和え物・きんぴら牛蒡・いもサラダ・豆腐とわかめの味噌汁・デザート(白玉)。まず、牛蒡の皮むきに挑戦してみました。また、生ものは食べない習慣だがオクラやサラダなどにも挑戦しました。普段、自分たちが作らない料理を作って「どれも美味しい!」と言いながら作り方をもう一度聞いたりして楽しく美味しく交流しました。参加者の感想は(とても良かったです。例えば日本料理によく使う牛蒡とかオクラなどの調理法が分からないので食べたい時はお惣菜を買うしかできなかったです。おにぎりの作り方も習いました。) ※ボランティア委員会と合同



委員会報告

多国言語文化交流クラス(国際教養委員会) 「オーストリア&ドイツ語」

12月4日(土) 講師 ツォウベク・ウォルフガング 氏

オーストリアの首都・ウィーンでは 11 月の下旬からもうクリスマスの雰囲気広がりがクリスマス市場が開かれて各家庭でも Advent と呼ばれる(4 週間)クリスマスの準備が始まります。

クリスマスイブは家族でプレゼントを交換し、ケーキではなく、お母さんたちの手作りのクッキーなどを食べるそうです。



料理交流会「お正月料理」(ボランティア委員会)

12月16日(木) 参加者 日本人 13名 外国人 11名

定員 20 名を越えたが、どのテーブルも和気あいあいと国際交流らしい料理交流会でメニューは、豚肉とわかめの鳴門巻き、生鮭ときのこの重ね焼き、柿なます、リンゴ入りきんとんの 4 品のおせち料理を教えた。かまぼこの飾り切りや人参とかぶで梅花の切り方を習った。柿なますやりんご入りのきんとんは作り方も簡単で美味しかった。



「富山大学留学生センター日本語研修コース」受講生ホームビジット (ボランティア委員会)

年 2 回夏と冬に富山大学留学生センターと連携し実施しています。

今回はインド、タイ、中国から 4 名の留学生が 2 家庭にホームビジットし、日本の家庭を体験しました。

会員の高柳綾乃さんは、「自分の息子達と同じ年頃の中国の若者の考え方や生活が垣間見れて楽しかったです。二人とも勉強熱心で、よい子供たちでした。短い時間でしたが楽しい時間を過ごすことができました。」と受け入れの感想を楽しそうに話してくださいました。

多国言語文化交流クラス(国際教養委員会) 『シンガポール』

2月5日(土) 講師 オー カイチン 氏

シンガポールと言えば、ライオンの顔に魚の尾っぽのマーライオンを思い出す人が多いのではないのでしょうか。ライオンは、シンガポールの象徴で魚は現在では国際港だが、昔は漁村だったところから来ているそうです。

国の花は蘭、空港に着くとたくさんの綺麗な蘭の花が歓迎してくれます。面積は 710.3 キロ平方メートルで端から端まで 3 時間位で移動できるくらいに小さい。

人口は 500 万人位で多民族、多宗教であり公用語はマレー語、標準語、タミール語、英語の 4 つであるが、国語は、マレー語でローマ字表記となっている。

そして、カンデンシティ(国の 50%が緑地であること)ファインシティ(規則を守り罰金など厳しい)クリーンシティ(社会的にも環境的にも国家的にもクリーンのイメージで世界に進出する)と呼ばれるようにしている。



ヨガ体験(文化交流委員会)

2月6日(日)

今回、初めてヨガを体験しました。太極拳の基本動作はできるので、似たようなものと思っていました。実際にやってみて、ヨガはヨガで、太極拳と違いますねと分かりました。一番の違いは呼吸法だと思いました。とても面白かったです。もっと体を柔軟にしなければと痛感しました。(相談員 銭)



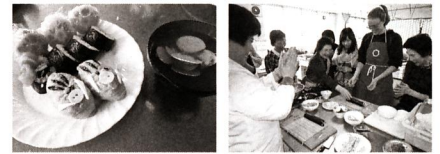
料理交流会(ボランティア委員会)

「ひな祭りのごちそう」

2月17日(木) 日本人10名 外国人14名

メニューは、ちらし寿司・キャベツのみそマヨネーズあえ・はまぐりの潮汁・桜餅。

まず福祉センターの方から(食事と生活習慣病予防)のお話を聞いて料理に挑戦しました。うす焼き卵が厚焼き卵になったり使う予定の干しシイタケの戻し汁を捨ててしまったりと失敗もありましたが、参加者たちは出来上がりに「きれい」「美味しい」と笑顔でした。



ボランティア養成講座(ボランティア委員会)

「私の国際交流・私とボランティア」ベトナム・カンボジア・スリランカ・米国・中国など現地の人々との交流を通して…

3月6日(日) 講師 川淵 映子氏(アジア子供の夢 代表) 参加者 29名

ボランティアとはどういうことなのか、どういう体験から国際交流の必要性を感じたのか等バイタリティーあふれるお話しに元気をもらえました。

相手が自立してくれるためには何をすればよいのか。小さな事でも続けることが大事。

自分は「ありがとう」と言ってもらえるボランティアをしているのだろうか、一方通行にならないボランティアをしているのか、など、今一度、足をとめて自分のボランティアとは何なのか、自分自身を振り返ってみようと思いました。



国際交流TCAカレッジ(総務企画委員会)

「国際社会における日本の地位」

3月8日(火) 講師 鈴木康雄氏(富山国際大学客員教授、元読売新聞モスクワ・ワシントン特派員)

元読売新聞社モスクワ・ワシントン特派員であった鈴木康雄氏を迎え講演していただいた。

平日の日中での開催ではあったが、53名の参加があった。少々堅いテーマではあったが、ユーモアを交えながら分かりやすく説明していただいた。

内容は、「大国の条件は時代によって変化している。19世紀は国土、人口、軍勢力、20世紀は石油、天然ガスであったが、21世紀は非炭素エネルギー、軍勢力(核ミサイル)、科学技術発展、医療、国際理解力、国際交渉力である。様々な指標による分類がある。そのいくつかの指標による日本の地位は、A) 経済大国指標 2位(1位米国)、B) 富裕大国指標 18位(1位ノルウェー)、C) 国土大国指標 61位(1位ロシア)、D) 人口大国指標 10位(1位中国)、E) 軍事大国(軍事費)指標 6位(1位米国)、F) 人間開発指標 11位(1位ノルウェー)、G) 平和度指数 5位(1位アイスランド)である。①北東アジアの安全保障問題、②日米関係③TPPへの参加問題と食料自給が、日本が現在抱えている大きな国際問題である。」



英語スピーチと討論の会例会(国際教養委員会)

「What is the digital?」

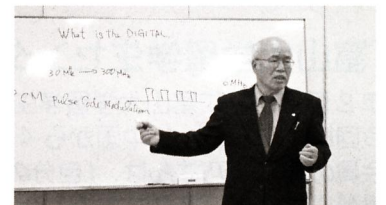
3月8日(火) スピーカー 若林守光氏

TVのデジタル化のメリットについてお話いただいた。

1. 使用する電波がアナログでは大きな帯域を要するのに対し、デジタルでは一波であり、もっとも貴重な電波資源の有効利用になること。

2. パリティーチェックなどの方法によりほぼ完全な、ノイズレスの記録や伝送(放送)が出来ること。

これらのデジタル技術はトランジスターやICにより実現可能になったものだが、TRはSONYが、ICはSHARPが民生用に使い始めたことから産業化されたものであり、CDやLCDもこれらの会社が実用化した。またキーとなったマイコンやフラッシュメモリも日本人により発明され、光ファイバーも日本人のアイデアであり、デジタルは技術的には日本が世界をリードしている、これらの電子技術の発明に東京大学がほとんど寄与していないことも注目される。



ボーリング交流会(文化交流委員会)

3月20日(日) 参加者 20名

中国、米国、バングラデシュの人達を交え、20名でボーリング大会を開きました。

全くの初心者が数名いて、ボールを思い切り後ろに振り上げるので、手から離れて飛んでこないかとハラハラしましたが、ストライクを出した時のハッパを見ても、こちらまで嬉しくなりました。

全体的にやや低レベルの中であって、優勝した磯田さんは、さすが体操部出身、スコア(169,132)のみならず、表彰式でのバック転・逆立ちも見事でした。サンドイッチをつまみながらの懇親会で更に親睦を深め、次回でのスコア向上を誓い、散会しました。



第5回もっと知ろう世界のくらし(文化交流委員会)

「アラスカ」

3月27日(日) 講師 南砺市国際交流員 ウィリアム・モーア氏 参加者 43名

高校で日本語を学び始めて10年近く学んでいますが、南砺市の言葉は日本語と違う・・・などとユーモアの溢れる口調で始まって、アラスカと言えば綺麗なオーロラを思い浮かべられると思

いますが観光で来られても必ず見られるとは限らないそうです。また第一の産業は観光ではなくて石油産業が一番だそうです。広い大地を石油のパイプラインが這う写真は圧巻でした。日本の4倍の広さのアラスカ州は1959年にアメリカの49番目の州になったそうです。州の花が忘れな草・極寒の大地に春を待って咲くのだろうか。



中国語会話集中講座（国際教養委員会）

4つの講座①3/5「初級者がまちがえやすい中国語の表現」（入門A）②3/12「多義字の理解と活用」（入門B）③3/19「似て非なるに日中同形語」（実践会話）④3/19「楽しく中国語を聴きましょう」（初級ヒアリング）を開催。4講座で111名が参加。3/5特別講座では、富山大学人文学部夏嵐准教授をお迎えし、「観劇しよう～中国を楽しむもう一つの方法」という演題でお話いただき、43人が参加。劇を通しての中国の楽しみ方を教えていただきました。

協会主催講座

	研修講座・クラス名	日時	回数
1	ポルトガル語講座（入門）	毎週水曜日 5/18～ 18:30～20:00	30回
2	韓国語講座（入門）	毎週水曜日 5/18～ 18:00～19:30	30回
3	韓国語講座（初級）	毎週水曜日 5/18～ 18:00～19:30	30回
4	韓国語講座（中級）	毎週金曜日 5/20～ 19:00～20:30	30回
5	中国語講座（初級）	毎週金曜日 5/20～ 18:30～20:00	30回
6	ボランティアによる日本語クラス	毎週（随時） 随時	各クラス週1回
7	日本語ボランティア登録者研修	年2回	2回
8	学習日本語支援教室「勉強お助け隊」	毎週木曜日 16:00～17:30 毎週日曜日 10:15～11:45	週1回 週1回
9	月季の会	第2金曜日 14:00～16:00	月1回
10	エンコントロ	随時 随時	随時
11	高校生のための実践英語通訳ガイド入門講座	8月3～6日 未定	未定
12	夏季日本語集中講座	8月1～6日	
13	多文化共生語学ボランティア入門講座 前期	下記参照	下記参照

国際教養委員会主催講座

	研修講座・クラス名	日時(4月開講)	回数
1	国際理解のための時事英語クラス	毎月第2土曜日 10:00～12:00	10回
2	日本文化を英語で語るクラス	毎月第3土曜日 10:30～12:00	10回
3	英語通訳・ガイド実践クラス	毎月第4土曜日 10:00～12:00	10回
4	英語スピーチと討論の会(ESD)	毎月第2火曜日 18:30～20:00	10回
5	英語で自由に語り合う会(EES)	毎月第4火曜日 18:30～20:00	10回
6	中国語入門クラスA	毎月第1土曜日 10:00～12:00	11回
7	中国語入門クラスB	毎月第2土曜日 10:00～12:00	11回
8	中国語初級ヒアリング・クラス	毎月第3土曜日 13:30～15:30	11回
9	中国語実践会話クラス	毎月第4土曜日 10:00～12:00	11回
10	韓国語会話クラス	毎月第2土曜日 13:30～15:00	10回
11	ロシア語入門・初級クラス	毎月第2土曜日 13:00～15:00	10回
12	日本語ボランティア養成講座(春・秋クラス)	毎月第1、3木曜日 10:30～12:00	各12回
13	多言語文化交流クラス	毎月第1土曜日 13:30～15:00	8回

多文化共生語学ボランティア入門講座 前期

この講座では、日常の場面で、外国人をサポートするために必要な表現・語彙や文化の違いを学びます。たくさんの方の参加を待っています。

対象言語：英語・中国語・韓国語・ポルトガル語

日 時：毎回13:30～15:00 ①5月28日（土）

②6月25日（土）③7月23日（土）

場 所：富山市国際交流センター会議室（CiC3F）

受講料：会員 無料、非会員 1回500円

定 員：各言語20名程度

地震関連情報

（日本語）

富山市の対応、支援状況について

<http://www.city.toyama.toyama.jp/jisintaioujoukyou.html>

（多言語情報）

（財）自治体国際化協会

<http://www.clair.or.jp/>

東京外国語大学多言語災害情報支援サイト

http://www.tufts.ac.jp/blog/ts/g/tufts_disaster_information/

東北地方太平洋沖地震救援募金に
ご協力をお願いします



東北地方太平洋沖地震救援募金および
「多言語支援センター」からの情報掲示の様子

ご協力いただき、誠にありがとうございました（ボランティア委員会）

☆使用済プリペイドカード収集

2010年4月から1年間にお寄せいただいた分を3月24日富山県ボランティアセンターに届けてきました。

☆災害時救援金募金・リサイクルバザー

協会図書コーナーで貸出・閲覧していた雑誌・書籍・外国語新聞を一部バザーに供出。

集まった収益金は、日本赤十字社等を通じ寄付いたしました。

オーストラリア洪水救援金、スリランカ洪水救援金、ブラジル洪水救援金、ニュージーランド地震救援金

お知らせひろば

行事予定

(4月～8月)

お申し込み・お問合せは当協会まで

TEL 076(444)0642 FAX 076(444)0643

E-mail:info@tca-toyama.jp

行事	日時	ところ	担当委員会	会費	対象
多言語文化交流クラス 韓国・韓国語 講師 イ・ヘギョン氏	4月 2日(土) 13:30～15:00	当センター	国際教養	200円	会員・一般
英語スピーチと討論の会例会 スピーカー 富山県国際交流員 堀口 陽世氏	4月 12日(火) 18:30～20:00	当センター	国際教養	無料	会員・一般
多言語文化交流クラス 「南アフリカ共和国&セント語」 講師 ビント・マモセベツィ氏	5月 7日(土) 13:30～15:00	当センター	国際教養	200円	会員・一般
総会・記念講演会・懇親会 講演 講師 土井 佳彦氏	5月 19日(木) 16:00～	とやま市民交流館学習室・CIC5F多目的ホール	合同	懇親会 4,500円	会員
多文化共生語学ボランティア入門講座開講①	5月 28日(土) 13:30～15:30	当センター	---	非会員 500円	会員・一般
多言語文化交流クラス 「ノルウェー&ノルウェー語」 講師 シュール・スクットラベルグ氏	6月 4日(土) 13:30～15:00	当センター	国際教養	200円	会員・一般
料理交流会(1) 健康食	6月 16日(木) 10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円	会員・外国人
多文化共生語学ボランティア入門講座開講②	6月 25日(土) 13:30～15:30	当センター	---	非会員 500円	会員・一般
国内研修	6月 26日(日)～27日(月)	(財)滋賀県国際協会他	総務企画	未定	会員
北陸都市国際交流連絡会総会・研修会	7月 8日(金)～ 9日(土) —	富山観光ホテル	—	---	会員
ゆかた着付け教室	7月 10日(日) 13:00～15:00	当センター	ボランティア	無料	外国人
多文化共生語学ボランティア入門講座開講③	7月 23日(土) 13:30～15:30	当センター	---	非会員 500円	会員・一般
料理交流会(2) 健康チェック	7月 28日(木) 10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円	会員・外国人
おわら踊り講習会	7月 31日(日) 13:30～	当センター	文化交流	無料	会員・外国人
夏季日本語集中講座	8月 1日～6日 13:00～	当センター	---	未定	外国人
高校生のための実践英語通訳ガイド入門講座	8月 3日～6日 10:30～12:00	当センター	国際教養	500円	高校生
富山まつり「おわら踊り」	8月 16:00～21:00	城址大通り	合同	未定	会員・外国人
富山大学留学生ホームビジット	8月 10:00～17:00	—	ボランティア	---	—
富山市防災訓練事前研修会	8月 未定	当センター	---	無料	会員・一般

行事につきましては、ホームページ <http://www.tca-toyama.jp> でご確認ください、協会までお問い合わせください。

平成23年度富山市民国際交流協会総会のお知らせ

日 時 平成23年5月19日(木)

総 会 16:00～ CIC3Fとやま市民交流館学習室1～3

講演会 17:00～ 同上

演 題 「地域の「構成員」としての外国人」

講 師 特定非営利活動法人多文化共生リソースセンター

東海 代表理事 土井佳彦氏

懇親会 18:15～ CIC5F多目的ホール

参加会費 4,500円

多くのみなさんの出席をお待ちしております。

国内研修

(財)滋賀県国際協会の活動や、今回の地震で外国人住民支援のために多言語情報提供およびホットラインを設置している「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」の活動について学びます。

ぜひ参加ください。

日 時 6月 26日(日)～27日(月)

視察先 (財)滋賀県国際協会 他

参加費 未定 定員 20名

会員のみなさまへ＜会費納入＞のお願い

○会 費 1口 個人 3,000円 家族 5,000円 法人・団体 10,000円

○納入方法 ①当協会窓口

②振込

北陸銀行富山市役所出張所

口座「富山市民国際交流協会」

普通預金No.4076440

富山市からお得なお知らせ

☆市立博物館等共通観覧券

富山市では、市立博物館等11施設を有効期間内で何度でも入館できる便利でおトクな市立博物館等共通観覧券(年間共通パスポート1,000円、3日間パスポート700円)を販売しています。

☆富山ミュージアムバス「ぐるりん」に乗って美術館・博物館巡りをしてみませんか？

バスの巡回ルート

《城南ルート》 富山駅南Cicビル西横(富山エクセルホテル東急正面)・松川ベリギャラリー(富山市立図書館1階)・富山県立近代美術館・科学博物館、トヤマ グラス アート ギャラリー(富山市民プラザ2階)・郷土博物館・佐藤記念美術館

《呉羽ルート》 富山駅南Cicビル西横(富山エクセルホテル東急正面)、富山県水墨美術館、民俗民芸村

運行時間 1時間に1本(1日7便 10:00発～16:00発)

* 富山駅南Cicビル西横発 時間(費用 無料)

お問い合わせ 文化国際課 443-2040

E-mail: info@tca-toyama.jp

編集後記

最近多発している震災により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

このような言い方に批判のある方もいるかもしれませんが、今私達にできることは、余計なことをして騒ぎ立てない(ヒステリックに対策等の非難や、無意味な買占めなどをしない)、支援ができる時が来るまで待つ(今すぐ行動できること、義援金とかはやろう、時期が来たらできる範囲の行動をとろう)、そして無事を祈ることでしょうか。

広報委員会